



新しいステージに向かって

あいち障害者フライングディスク協会
会長 椎葉林 蔵

本協会は、フライングディスクを楽しむ皆様とともに17年の歴史を歩いてまいりました。この間に、多くのボランティアスタッフの皆様・協賛企業並びに関係機関の皆様にご支援とご協力をいただいています。心より感謝申し上げます。

「あいち障害者フライングディスク協会」の歴史を振り返りますと、フライングディスクが障がいのある方々のリハビリテーションの一つとして、日々の生活に根付いてまいりました。また部活動として教育活動の一環から、余暇の大切な楽しみの一つとしても根付いてきています。これらのことが、広い社会の中で一人一人が輝き、心豊かな生活を営み、ご自身の存在を確かめて生きることの意義を確認する場としての活動にもなってきたのではないのでしょうか。そうであればとてもうれしいことです。

ささやかではありますが、フライングディスクの活動が障がい者スポーツの普及と啓発の一端を担うことができたのではないかと感じています。また、多くの皆様に障がいのある方々に対する正しい理解と、障がいのある方々の自立と社会参加に関して少なからず役割を果たしてきたのであればうれしく思います。その役割を担いたい根底にあるものは、障がいのある方々のフライングディスクを通じた健康増進と、生活を豊かにすることができたらという気持ちからでした。

更に私の活動への思いは、大会を通して支えてくださる多くの若い皆さんに、障がい者福祉の世界に興味を持っていただき、将来障がい者福祉を支える人材へと誘うことでもあると思っています。私どもは18年目を迎え、令和元年のこの年、新しいステージに向けて皆様とともに歩いてまいりたいと存じます。今後とも、皆様方の「あいち障害者フライングディスク協会」へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

あいち障害者フライングディスク協会設立の趣旨

- ① 障がいがあるがゆえにスポーツから遠ざけられることがあってはならない。
- ② 学校生活以外の場で、だれもが生涯の楽しみとしてスポーツに打ち込むことができる環境をつくりあげることが必要である。

第17回あいち障害者フライングディスク競技大会

2018年11月18日(日)ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)で「第17回あいち障害者フライングディスク競技大会」が盛大に開催されました。県内はもとより、近県からの参加もあり、選手689名、ボランティア370名の参加者となりました。「松蔭高等学校和太鼓部」、「中部大学春日丘高等学校吹奏楽部」オープニングセレモニー、河合大会実行委員長の開会宣言で華々しく開会しました。今回の選手宣誓は愛知県立名古屋特別支援学校、(株)デンソーブラッサムにお願いしました。

お昼のイベントでは、日本はもとよりタイをはじめアジアで活躍されているオカリナと三味線のデュオ「平安桜」さんのミニコンサートが開催されました。また、公務ご多用の中、大村秀章愛知県知事が選手の激励に駆けつけてくださいました。



個人の部ではディス
タンス競技2
6組、アキュ
ラシー競技8
6組(ディス
リートセブ
ン37組、デ
イスリート
ファイブ 46
組、ディス
リートスリ

ー3組※各1組8名)が熱戦を繰り広げました。団体の部の順位は以下の通りです。ディスリートファイブ(46チーム)がエントリー。第1位 菜の花会 A(あま市)、第2位 春日台クラブ A(春日井市)、第3位 春日台クラブ D(春日井市)。ディスリートセブン(39チーム)、第1位 愛知県立豊川特別支援学校本宮校舎 A(豊川市)、第2位 愛知県立半田特別支援学校 C(半田市)、第3位 愛知県立豊川特別支援学校本宮校舎 B(豊川市)(※団体の部はアキュラシーディスリートセブン、ディスリートファイブにエントリーし、あらかじめ団体登録した選手をコンピューターで集計し順位を決めるものです)

大会を支えるもう一つの主役

あいち障害者フライングディスク競技大会は多くのボランティアスタッフによって成り立っています。前日は深夜まで会場づくりを行います。また、競技大会当日は午前8時から全体ミーティングを実施。そして総務、競技、招集誘導、表彰、情報等の各係に分かれて一斉に業務を開始します。初めてボランティアに参加された方から、常連の方まで様々です。年齢も職業も経験値も異なるボランティアスタッフの皆さん。共通なのは「大会を成功させよう」という思いです。今大会も370名の方々にお集まりいただきました。本大会にとってボランティアスタッフも大切な主役なのです。





令和元年度あいち障害者フライングディスク協会総会報告

平成31年3月9日(土)、多くの御来賓をお迎えし、「平成31年度あいち障害者フライングディスク協会総会」を東別院会館で開催しました。当日は、昨年度の協会活動報告や予算報告、また、今年度の活動計画等が話し合われました。(紙面の関係で事業報告のみ掲載。他の議案はホームページをご覧ください)

○平成30年度事業報告

I『主催事業』

- 1 「総会」
期日：平成30年3月10日(土)
会場：東別院会館／参加人数34名
 - 2 「障がい者フライングディスク教室(定例教室)」
(参加者数は2月実施分まで)
・春日井教室：8回実施、参加者延べ380名
会場：サンアビリティーズ春日井
・知多教室：10回実施 参加者延べ306名
会場：東浦町体育館
 - 3 「第17回あいち障害者フライングディスク競技大会」
(中日新聞社会事業団との共催)
期日：平成30年11月18日(日)／会場：ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)／参加者：選手689名、ボランティアスタッフ370名、応援・支援者約500名)
 - 4 指導者養成
「障がい者フライングディスクサポーター講習会」
期日：平成30年10月13日(土)
会場：春日台特別支援学校／参加人数57名
- #### II『受託・派遣事業』
- 1 「平成30年度愛知県障害者スポーツ大会」
主催：愛知県社会福祉協議会他／期日：平成30年5月19日(土)／会場：豊田市運動公園陸上競技場／公認指導員13名派遣
 - 2 「第22回全日本障害者フライングディスク競技大会」
主催：日本障害者フライングディスク連盟
期日：平成30年7月29日(日)
会場：駒沢オリンピック公園陸上競技場／台風接近のため中止

- 3 「第18回地域協会全国事務局長会議」
主催：日本障害者フライングディスク連盟
期日：平成30年7月28日(土)
会場：ホテルルートイン五反田／台風接近のため中止
- 4 「コロニー祭スポーツ広場」
主催：愛知県心身障害者コロニー
期日：平成30年9月30日(日)／会場：愛知県心身障害者コロニー／警報発表のため中止
- 5 「第18回全国障害者スポーツ大会」
主催：文部科学省他／期日：平成30年10月12日(金)～15日(月)／会場：福井県／公認指導員3名派遣
- 6 「愛びっくフライングディスク大会」
主催：愛知県特別支援学校知的障害教育校体育連盟／期日：平成31年1月19日(土)／会場：豊川市総合体育館／愛知県特別支援学校知的障害教育校体育連盟に所属する知的障害特別支援学校高等部生徒／副審として26名派遣
- 7 「第34回名古屋手をつなぐ育成会交流スポーツ大会」
主催：名古屋手をつなぐ育成会
期日：平成31年2月24日(日)／会場：昭和スポーツセンター参加者：約400名／会長が出席

III『その他』

- 1 「理事会」の実施 計6回開催
- 2 「第17回あいち障害者フライングディスク競技大会実行委員会」計2回開催
- 3 「記念ディスク」の制作
- 4 「社会福祉向上のための募金」
第17回あいち障害者フライングディスク競技大会会場にて募金活動を実施(平成30年11月20日(火)中日新聞社会事業団に18,131円寄託)



「障がい者フライングディスクサポーター講習会」

2018年10月13日(土)、愛知県立春日台特別支援学校の体育館をお借りして、障がい者フライングディスクサポーター講習会を開催しました。トヨタ自動車(株)の方々、愛知県立春日井東高等学校サッカー部の生徒、愛知淑徳大学フライングディスク部の学生等、合計57名の参加をいただきました。このサポーター講習会に参加していただいた方々には秋に開催している「あいち障害者フライングディスク競技大会」に審判としてご協力いただきました。当日は春日台特別支援学校フライングディスク部の生徒も参加し、交流を楽しみながら審判法等を学びました。後半は障がい者との混成チームを作り、チーム対抗戦を行いました。優

勝チームには記念ディスクをプレゼントし、楽しくフライングディスク競技を学びました。

【当協会主催事業のご案内】

なかまとフライングディスクを楽しもう

「2019年度フライングディスク教室のご案内」

<春日井会場> サン・アビリティーズ春日井(春日井市福祉文化体育館)

(春日井市浅山町1丁目2番61号)

【開催日】:(各日曜日)年間11回予定

主催:春日井市社会福祉協議会 会場:サン・アビリティーズ春日井

2019年 4月21日、5月19日、6月16日、7月21日、9月15日

10月20日、11月24日、12月15日、

2020年 1月19日、2月16日、3月15日

【時間】:午前10時~正午

<知多会場>東浦町体育館(知多郡東浦町大字生路字狭間80)

【開催日】:(各日曜日)年間11回 共催:東浦町社会福祉協議会

2019年 5月5日(ア)、6月2日(小)、7月7日(小)、7月28日(ア)、

9月1日(ア)、10月6日(ア)、11月3日(柔)、12月1日(小)、

2020年 1月5日(ア)、2月2日(柔)、3月1日(ア)

※アリーナA→(ア)、小体育室→(小)、柔剣道場→(柔)

【時間】:午前10時~正午

<<対象>>:障がいの有無に関わらず、どなたでも参加できます。

- ・運動ができる服装、体育館シューズ等をお持ちください。
- ・事故等については、保護者の責任のもとで対応していただくようご理解、ご協力をお願いします。
- ・日程変更や、気象警報発表に伴い休止する場合があります。当協会ホームページで開催期日をご確認ください。



《写真提供:中日新聞社》

第18回あいち障害者フライングディスク競技大会
～飛べ フライングディスク みんなの夢のせて～

2019年12月8日(日) / ドルフィンアリーナ(愛知県体育館)

午前9時30分受付・午後4時終了(予定)

主催/あいち障害者フライングディスク協会・中日新聞社・中日新聞社会事業団

障がい者の方々が、日頃の練習の成果を発揮する場を提供するとともに、積極的に社会参加できる機会として、本年度も「第18回あいち障害者フライングディスク競技大会」を計画しております。

(開催要項等詳細は8月頃当協会ホームページに掲載します)

ホームページが新しくなりました。

「第18回あいち障害者フライングディスク競技大会」のエントリー、ボランティアの申込、各種お問い合わせが、ホームページからできるようになりました。ご活用ください。

<https://afad.aichi.jp/>

【各種お問い合わせ】



あいち障害者フライングディスク協会

〒462-0833 名古屋市北区水切町5-72-2 連絡先: FAX052-991-1727

Email: info@afad.aichi.jp URL <https://afad.aichi.jp/>